



認定番号 49

株式会社結絆

ホームページ : <https://kango-yui.jp/>

■所在地/宮崎市生目台東1-20-3

■業種/医療

■代表者/代表取締役 松元 祐二

ワーク・ライフ・バランスで質の高い看護を目指す

「看護の健康と安全が、患者の健康と安全を守る」という日本看護協会の考えの基、職員が仕事にやりがいと生きがいを持って働ける職場環境づくりに取り組んでいる。

年次有給休暇取得率

70%

夏季休暇取得率

100%



Q 取り組むきっかけは？

地域を支える在宅医療において、訪問看護のサービスはとても重要な役割を担っております。しかし、在宅医療は24時間365日、必要に応じて出勤する機会もあることから過酷なイメージがあり、現場は慢性的な人材不足が課題でした。そこで日本看護協会が掲げる「看護の健康と安全が、患者の健康と安全を守る」という考えに基づき、当事業所でもワーク・ライフ・バランスを推奨。職員がやりがいや充実感を感じながら働き、家庭生活やプライベートの充実を図ることが、質の高い安定したサービスと良質な人材の確保につながると考え、認証取得にも取り組みました。

Q 独自の取組

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて4つのことに取り組みました。

- ①事業所内を複数のチームに分け、チームで看護を行うことでバックアップを行い、職員の休みを確保できる体制を整えました。
- ②年次有給休暇の取得率を上げるために、職員への周知徹底や日頃からの業務改善を行いました。
- ③時間単位での年次有給休暇が取得できる体制を整えました。
- ④自己研鑽への取組として、研修会の参加にかかる受講料は全面的にバックアップを行い、個々のステップアップを図っています。

Q 取組の成果

時間外労働の削減や年次有給休暇の取得率を上げるために業務改善や周知徹底に取り組んだ結果、月の平均残業を0.5時間程度、年次有給休暇取得率70%まで達することができました。

退社時には、職員同士が意識して退社誘導の声掛けをするようになり、良い職場の雰囲気も生まれています。また、時間単位の年次有給休暇取得は、子育て世代やちょっとした所用を済ませてきたいと思っていた職員にとっても有効な手段となりました。働きやすい職場作りは、職員の定着につながり、仕事にもメリハリがついてきたように思います。

「ひなたの極」認証取得は、企業のイメージアップや求人募集の際のアピールにもつながっています。

Q 今後の取組について

令和5年度より職員の誕生日月に特別休暇を取得できる制度を取り入れる予定です。

また、今後も年次有給休暇の取得率の向上に努めます。具体的には、職員との月1回の定例会議にて個人の年次有給休暇の残数を報告し、年次有給休暇取得率100%を目指していきます。

その他、実績のない項目に関しては、必要な改善事項等を確認し、できる限り取り組んでいきたいと思っています。

【職員の声】

自分の病気治療の際に、年次有給休暇がきちんと取得でき、給料面でも不安なく安心して治療に取り組みました。(40代女性)

昼のランチ弁当に会社負担の補助があり助かってます。(40代・女性)

子どもの急な休みはもちろん計画的な年次有給休暇取得もできています。(40代・女性)

【代表者の声】

代表取締役 松元 祐二

訪問看護の現場では、利用者様が自身の病気や障がいと向き合い、日々の生活を送られております。

住み慣れた地域やご家庭で、その人らしい生活が送れるよう、個人の思いに寄り添った支援を行う時間はその方において、これからの人生における最初の瞬間であるという思いを込めて、看護ケアのお手伝いをさせて頂いております。

【座右の銘】

一期一会



VOICE